遊文通信

卯月

【P-1グランプリ】で見事3位に

株式会社モトヤさん開催のモトヤコラボレーションフェア。その中の【P-1グランプリ】で弊社のデザイナーが出品した作品が見事3位になりました。応援していただいた皆さんありがとうございました。

今回のP-1グランプリのテーマは『家族』。自由な発想であなたの想う家族をポスターに、というもの。

二人のアイデア出しは漫才のように進みました。思いついたら紙に書き、その場で片方がツッコむ。さらには、そこに被せてふくらませる。視点が変わるとガラッと違うものに変わる瞬間がとても面白く笑いが絶えませんでした。しかし、良い案が出ても次の日に改めて眺めてみると首をかしげる日が続きました。

誰にでも馴染みがあり、分かりやすいものにこだわりました。

そこで、普段目にしている非常口のサインが、家族の待つ玄関口に見えたらとてもあたたかい気持ちになるのでは…という考えにまとまりました。

「愛情口」というキーワードが出てきた瞬間に、これだ！と確信に変わりました。明確なイメージが出来上がってから形になるまでは、とても早かったです。

異なる視点・考え方を共有した1＋1が単純に2ではないと、P-1グランプリは改めて教えてくれました。

米田達生・松尾由華

作品名：「愛情口」

新メンバーです！

Q1．お名前は？
服部健吾　45歳

Q2．好きな食べ物はなんですか？
カレーライス、コロッケ、うどん、ラーメンなど

Q3．休日の過ごし方は？
友達と遊びに行くか、家族と過ごす

Q4．好きな女性のタイプは？
嫁（←一番の理解者で、欠かせない存在で、お料理が上手な自慢の奥さんだと、笑顔で語ってくれました）

Q5．ニックネームは？
ハットン

Q6．遊文舎に入社して一番驚いたことは？
印刷の工程を全社で「見える化」しているところ。もうひとつ、遊文舎という社名に驚きました。たいてい印刷会社は固い社名が多いように思いますが、社名に「遊（あそぶ）」を入れるところが、驚きでした。遊び心があるのかな？と…。入社してみて、とてもアットホームでホンワカした雰囲気だったので、社名の通りだなと感じました。

Q7．将来の夢は？
F1 World Champion!!!!

加地さん→

Q8．遊文舎に入社したきっかけは？
印刷現場の加地君に声を掛けられたことがキッカケです。45歳ということもあり、正社員はもう無理なんじゃないかと思っていた時でした。入社できて本当に良かったです。若い印刷オペレーターも多いですが、僕も負けないように切磋琢磨していきたいと思っています。

Q9．マイブームを教えてください
新ギレンの野望（←ガンダムのゲームだそうです）

Q10．趣味はなんですか？
車、バイク、馬、野球、サッカー、釣り…などなど趣味は多いです。車とバイクは改造してみたり、レースに出て見たり、見るのも乗るのも大好きです。服部健吾でした。どうぞよろしくお願いします！

編集後記

春ですねっ！待ちに待った、お花見シーズンがやってきました。満開の桜のしたで、ビールをくいくぃーっと飲むのは最高に幸せですよね。花より麦酒。ちなみに桜の花言葉は「優れた美人」「純潔」「精神美」だそうです。美しく咲いて、一瞬で散ってしまう。美人薄命とはこのことかもしれませんね。すてきなお花見が出来ますように……。　（ベーやん）

株式会社 遊文舎
大阪市淀川区木川東4丁目17-31
TEL：06-6304-9325（代）　FAX：06-6304-4995
http://www.yubun.co.jp/

今月の紙　レザック ／白（175kg）

NEWS LETTER
遊文通信
2013年4月発行
VOL. 23

Webサイトに人を呼びたい Part 2

自社のWEBサイトに魅力があり、有効に機能すれば最強の広報、集客ツールになります。

広く認知されている有名企業は別ですが、社名が一般的に認知されていない特に中小企業が新しい販路の拡大を目指すなら、取り組みは必須と言えるでしょう。

24時間365日働いてくれる営業ツール、WEBサイト。力を入れて制作しても、そこに人が訪れなければ（アクセスがなければ）意味がありません。今回は、自社の商品サービスから抽出されるキーワードをグーグル等の検索エンジンに上位表示させるための基本的な考え方、手法をご紹介いたします。

SEO【Search Engine Optimization】

SEO、は検索エンジン対策です。現在YahooもGoogleの検索エンジンを使っているのでGoogle対策をすればひとまずOKという事になります。

ずっと昔は検索にヒットさせたいキーワードをホームページにただ羅列しておけば検索順位が上がったのですが、今はそんな事は通用しません。特に「印刷」とか「保険」とかビッグキーワードになればなるほど検索順位を上げるのは難しいです。

そこで、ホームページにひと工夫します。目標キーワードで検索した時に１位になるライバルサイトと比較して、ライバルサイトよりもキーワードの出現回数を上げていきます。それもただキーワードをたくさん載せるだけでなく自然な文章の中にキーワードをまぜて作る事が大切です。

さらにホームページのコンテンツの量も大切です。10ページのホームページより何百、何千、何万ページとボリュームがありさらに役に立つ充実した内容であることも重要です。ブログ等が検索エンジン対策に有効なのはそういう点にもあります。

ここまでがホームページ内部で出来る対策。しかし検索上位になるのは外部要因が欠かせません。

それは被リンク対策です。外部からいかにたくさんリンクされているかという事が大きなポイントになります。もちろん外部のリンクしているサイトの規模が大きく歴史のあるサイトだとさらに有効です。

ところが2011年からスタートしたGoogleのパンダアップデート。これにより内容に関係なくただリンクだけされて、リンク数を稼ぐ方法で検索順位を上げようとするサイトにペナルティが科せられ、検索順位が大きく下がる事になりました（白黒はっきりさせるという事でパンダアップデートと呼ばれています）。

SEO対策会社の多くがこの方法を使っていたのでGoogleから事前に警告メールが届いたようです。おかげでただリンクをかせぐ手法が使えなくなりました。現在は関連あるサイトからのリンクが効くようになっています。そこで最近のSEO対策は自作自演で関連のあるサイトをいっぱい作り、そこから本体にリンクをして検索上位にあげるのがトレンドのようです。

しかし本当に重要なことは、こんな小手先の技よりも内容の充実した真に人々の役に立つサイトを作ることです。そうすれば自然とリンクも増え問題なく順位は上がります。そこを疎かにすると本末転倒です。　（たけうちとおる）